

えひめの障がい者アート展「特選作品」の 「膜アート」入れ替えについて

昨年度から、テントの製造・販売を行うTMTミオカ(株)からの寄贈により、えひめの障がい者アート展において「特選」を受賞した作品を、テント素材で拡大した「膜アート」(縦3.6m×横4.2m×奥行1.5m)に制作して設置いただいています。

今年度は、新たに(株)松南園の協賛を得て、次により昨年度の特選作品から今年度の特選作品への入れ替えを行いますのでお知らせします。

記

1 日時 令和6年1月25日(木) 11:00～(新膜アートお披露目)
9:00～11:00(入れ替え作業)

2 場所 愛媛県身体障がい者福祉センター 体育館 入口横

3 立会者 作者 浅海 忍、TMTミオカ(株)代表取締役 宮道 享
(株)松南園代表取締役社長 村井 剛

4 今年度「特選」作品の概要

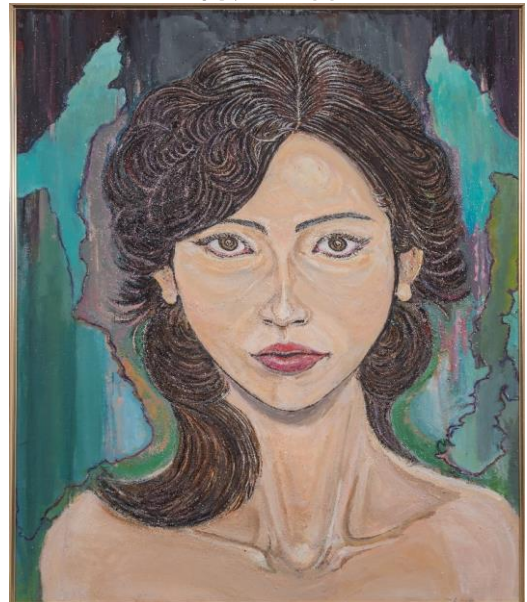
(作者のプロフィール)

浅海 忍(あさうみ しのぶ)
1971年生まれ 松山市出身
中学校2年生の時の担任が美術の先生で、私の絵を褒めてくれたのがきっかけで、絵を描くようになった。
この作品は自分にとって非常に特別で、その時の自分の感情や思考を女性に表現できたと思っている。

(事業所コメント)

半身麻痺となり利き腕ではない手により制作活動を続けている。
事業所利用当初は使い慣れない側の手で鉛筆デッサンをするところから始まり、毎日通い制作に向き合うことで少しずつ表現の幅と奥行きを広げてきた。本作品は2年弱の時間をかけて描いている。
毎日塗り重ねて分厚くなった絵の具の層をキャンバスが破れるほどナイフではがし、作家も絵の中に入り込んでしまうのではないかとと思うほど密に向き合い描き続けてきた。
この作品を描き切ったことにより新境地が開けたのではないかと感じる。

特選作品



作者名: 浅海 忍

所属: インクルーシブ・松山 ヒカリのアトリエ

作品名: 微人画

<問い合わせ先>

社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団
愛媛県障がい者アートサポートセンター
(愛媛県身体障がい者福祉センター内)
担当者: 宮本
TEL 089-924-2170 FAX 089-923-3717
E-mail art-support@ehime-swc.or.jp